

みんなの声

1 opinion/idea/proposal/recommendation

平成 17 年 8 月 23 日新聞記事に「安値受注は建設業圧迫」として投稿されていたが、そもそもの原因は行政の見積単価が民間の価格と違い非常に高い価格になっていることにある。行政は、まずは積算単価を下げ、適正価格化を図るべきである。

2005/8/23/電話

県が行う公共工事は、国や市町村と同様に、国が定める「標準積算基準書」等により積算しています。

なお、積算に用いる労務単価や資材単価は、地域の実情を調査し、決定した価格としており、積算方法、積算価格とも適正なものと考えています。

3 opinion/idea/proposal/recommendation

水害地(一関)に暮らしているが、毎年の様に水害が発生し(降雨・台風等)、心配する毎日を送っている。安心して暮らせる場所になるよう、水害対策を講じてほしい。

2005/8/23/文書

御提言のありました北上川の狭隘地域の洪水対策については、一関市長を代表とする北上川狭隘地区治水対策協議会が平成 17 年 7 月に岩手河川国道事務所、東北地方整備局に要望したと伺っており(平成 17 年 9 月には国土交通省に要望)、県としても、これまで国に対して早期の対策を重ねて要望してきたところです。

国土交通省では現在狭隘地域の治水対策として、輪中堤建設や宅地嵩上げ等を行なう『水防災対策特定河川事業』を行っていますが、県が把握した情報によりますと、当地域の狭隘区間については、今般平成 18 年度の採択に向けた予算要求を行ったと伺っています。

県としても引き続き国に対し強く要望していきます。

2 opinion/idea/proposal/recommendation

岩手県への観光アクセスのうち航路の「花巻～羽田」便がないので、開設するよう航空会社に働きかけをお願いしたい。

2005/8/30/地域住民との懇談会(遠野)

いわて花巻空港と羽田空港を結ぶ路線は、首都圏及び全国との交流拡大を図るうえで重要な路線と考えています。しかし、羽田空港の発着枠の問題等から早期の実現は難しく、航空会社に対しては粘り強く路線再開の要望を行っていきます。

4 opinion/idea/proposal/recommendation

津波の被害を最小限にするために、水門を完全に閉めなければならないが、近くに居れば良いが時間との闘いになる。しかし、危険を冒してまで水門を閉めに行かなければならないのかということになると疑問だ。予算の関係もあると思うが、出来れば一基でも多く遠隔操作で出来るような施設とするよう要望する。

2005/8/2/地域住民との懇談会(大船渡)

大船渡湾については、津波から人命・財産の安全を確保するため「津波・高潮防災ステーション」事業が平成 9 年度から開始されており、大船渡市と大船渡地方振興局が一緒になって取り組んでいます。この事業により、大規模な水門の遠隔操作が可能になり、消防団の負担の軽減が図られるほか、より迅速な対応が可能になるものと考えています。